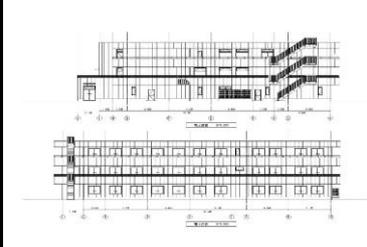


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)横須賀市根岸町貸設新築工事	階数	地上3F
建設地	神奈川県横須賀市根岸町1丁目2-4-3-1、2-3-4	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	60人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年7月 予定	評価の実施日	2015年8月7日
敷地面積	2012.16 m ²	作成者	大和ハウス工業㈱
建築面積	853.44 m ²	確認日	2015年8月7日
延床面積	2334.90 m ²	確認者	大和ハウス工業㈱



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値 100%
② 建築物の取組み 86%
③ 上記+②以外の 86%
④ 上記+ 86%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.8

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
高齢者が生活する建物として、安全で安心できる施設を目指し計画。	廃棄物削減・リサイクル化を図る。
Q1 室内環境 介護を受ける側もする側も快適な室内環境を目指す。	Q3 室外環境(敷地内) 入所者に配慮するだけでなく、近隣への考慮を計画。
LR1 エネルギー エネルギー利用の効率化を図る。	LR3 敷地外環境 地域・周辺環境への影響を抑える計画。
Q2 サービス性能 機能的な介護導線を計画。	
LR2 資源・マテリアル 環境負荷低減を図る。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される